



株式会社 JALUX

Financial Results for the Year Ended March 31, 2013

2013年3月期 決算説明会

2013年5月30日

目次

- I. 事業概要・グループ事業系統図
- II. 2013年3月期 JALUXグループ連結決算
- III. 中期経営計画「Innovate 2014」の進捗と
2014年3月期連結業績予想について

本資料についてのご注意

本資料はご参考資料であり、正確な決算数値等は当社決算短信および有価証券報告書・四半期報告書をご参照願います。また、本資料に記載の、業績に関する見通しや計画等には、不確定要因を含んでおります。実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢や社会環境、そして新たな経営計画の策定等、さまざまな要素により、異なる可能性があることをご承知おき願います。

I. 事業概要(セグメント、チャネル、ターゲット)

事業会社

一般消費者・航空旅客

トレーディング
・業務受託

サービス・賃貸

DM
ショップ販売

製造・加工・卸売

航空・サービスビジネス

リテール・フーズ・ビバレッジビジネス

航空関連事業



航空機、航空機部品、機械・設備、
調達サービス

メディア・ライフサービス事業



印刷メディア(コミュニケーションデザイン)
保険事業、不動産事業、介護サービス、
プロパティマネジメント、服飾・雑貨

リテール事業



免税品、ブランド/ファッション、
通信販売
贈答ギフト、地域名産・特産品
飲食・レストラン、
店舗(BLUE SKY、JAL-DFS)

フーズ・ビバレッジ事業



農水産物、加工食品、ワイン、食料品製造

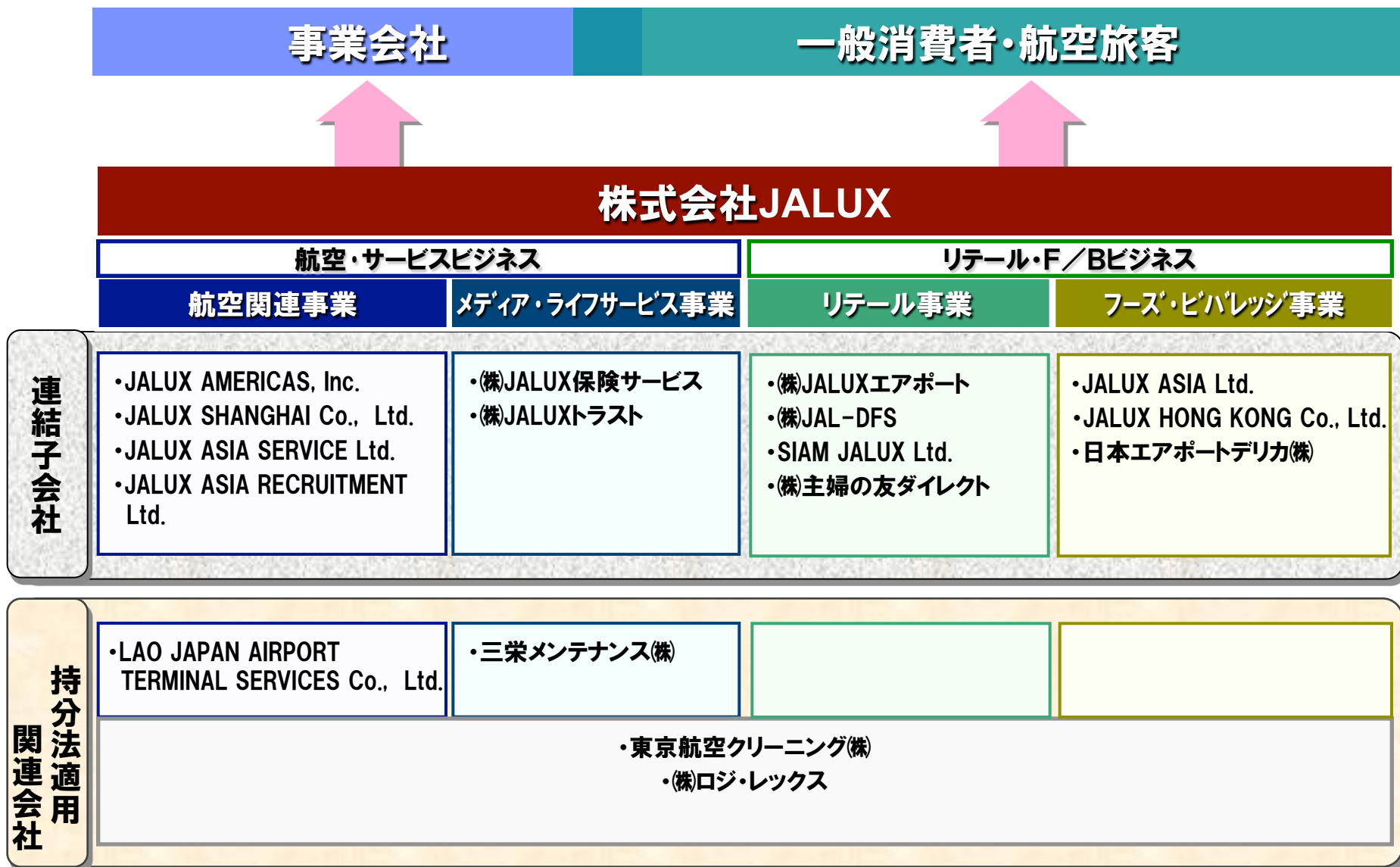
ターゲット

チャネル

セグメント

グループ事業系統図(2013年4月1日現在)

連結

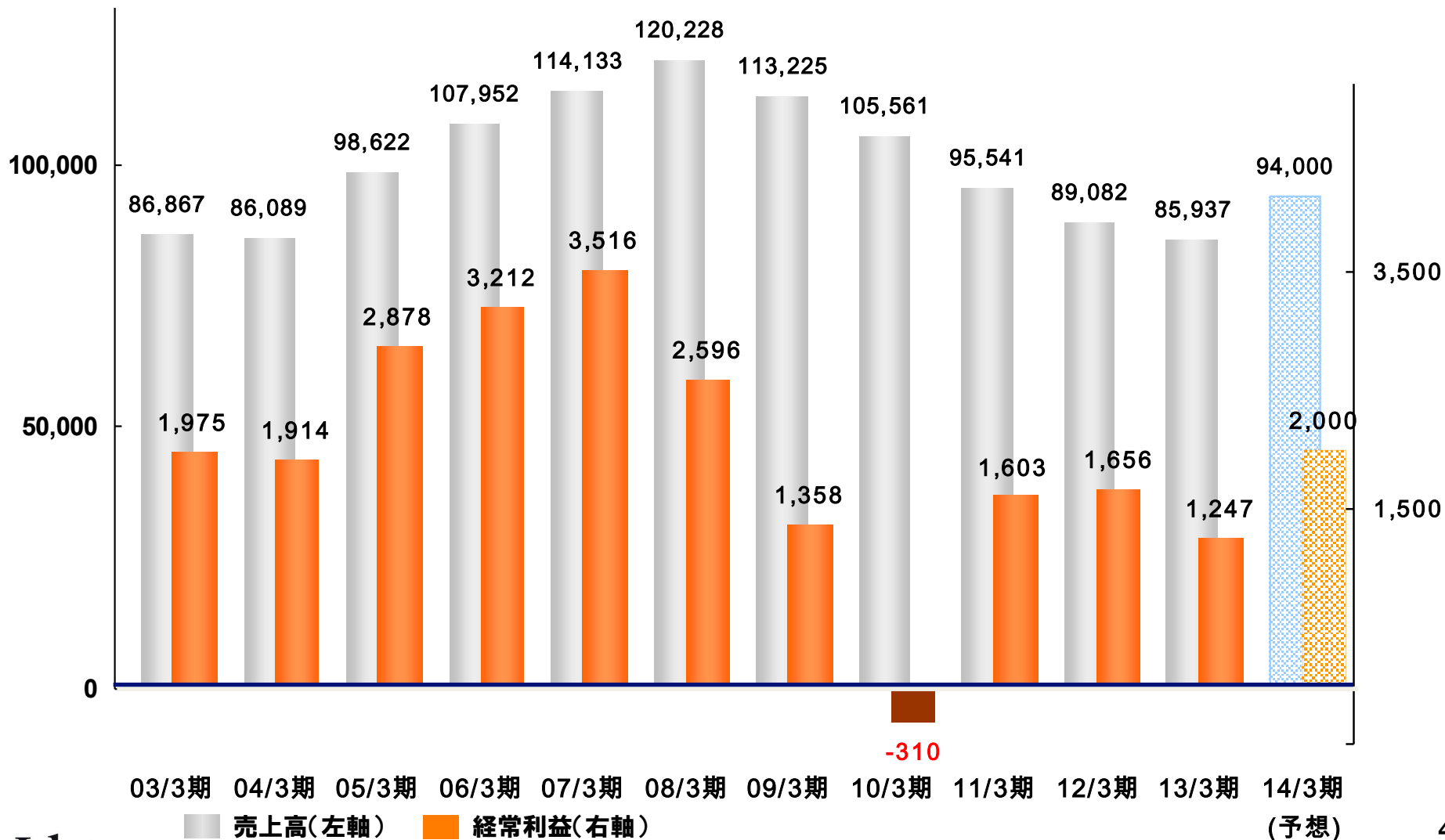


連結子会社13社、持分法適用関連会社4社

II. 2013年3月期 JALUXグループ連結決算

上場以来の業績推移グラフ(1)

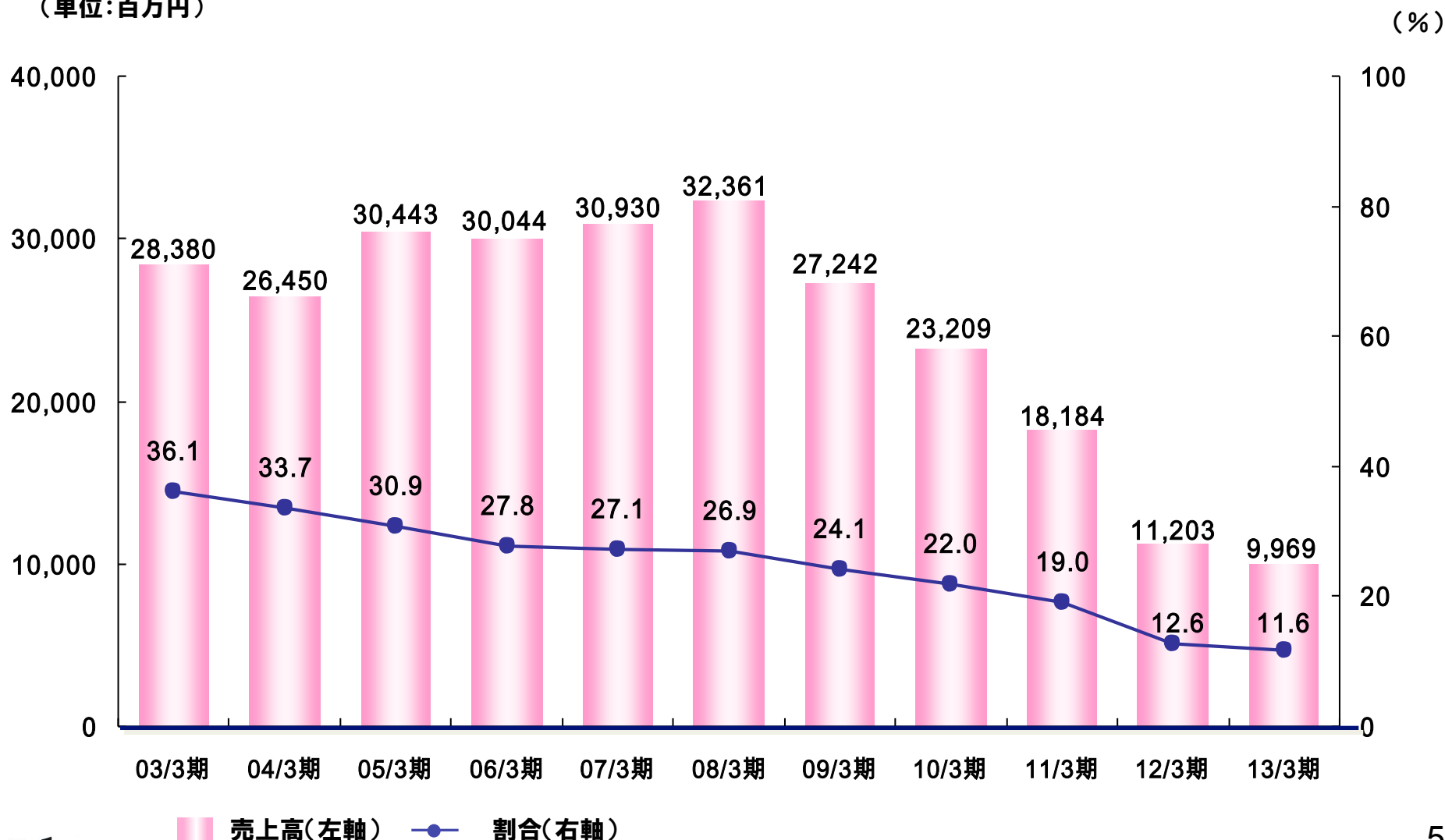
連結年度業績推移 (単位:百万円)



上場以来の業績推移グラフ(2)

対JALグループ取引の推移(連結)

(単位:百万円)



IRトピックス

2012年3月期

- 2011年 8月 日本空港ビルデング株式会社との
空港リテール事業等に関する業務提携を発表
(日本空港ビルデング(株)が(株)JALUX株式1,022千株(持株比率8.0%)を双日(株)から取得。
(株)JALUXの第3位株主に)
- 9月 日本エアポートデリカ株式会社 設立
- 11月 株式会社サークルKサンクスとの業務提携を発表
- 2012年 2月 東京証券取引所 上場10周年
- 3月 2012年3月期 期末配当予想の修正を発表
(普通配当10円+記念配当5円・・・15円/1株)
創立50周年

2013年3月期

- 5月 自己株式を取得(89,000株)
新中期経営計画「Innovate 2014」策定
- 7月 西日本事業本部(西日本支社)設置
- 2013年 2月 ヤンゴン駐在員事務所開設
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ
- 3月 役員体制の変更ならびに組織改定および執行体制に関するお知らせ
- 5月 株式会社アグリ・サンの営業権の譲受および同社グループ海外子会社
2社株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

2013年3月期 決算概要

連結決算概要 *Consolidated Financial Summary*

対前期
Compared to the previous period

■ 経営成績 *Income Statements*

単位:百万円 Million yen

	12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
売上高 Net Sales	89,082	85,937	△3,145	96.5%
売上総利益 Gross Profit	18,819	18,992	+173	100.9%
販売管理費 SG&A	17,198	17,601	+403	102.3%
営業利益 Operating Income	1,621	1,391	△229	85.8%
営業外損益 Non-Op. Gains/Losses	35	△144	△179	-
経常利益 Ordinary Income	1,656	1,247	△408	75.3%
特別損益 Extraordinary Gains/Losses	△252	33	+285	-
当期純利益 Net Income	693	779	+86	112.5%
売上総利益率 (%)	21.1	22.1		104.6%
経常利益率 (%)	1.9	1.5		78.1%

連結業績 期初予想比

期初予想比
Compared to pre-term projection

(対予想比)

単位:百万円 Million yen

	期初予想	13年3月期 March 2013	差額	予想比
売上高 Net Sales	96,000	85,937	△10,063	89.5%
営業利益 Operating Income	1,850	1,391	△ 459	75.2%
経常利益 Ordinary Income	1,750	1,247	△ 503	71.3%
当期純利益 Net Income	780	779	△ 1	99.9%
1株当たり当期純利益[EPS](円)	61.32	61.70	+0.38	100.6%

対 前期

Compared to the previous period

■ 販売管理費の内訳 Breakdown of SG&A Expenses

単位: 百万円 Million yen	12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
	売上総利益 Gross Profit	18,819	18,992	+173
人件費 Personnel expenses	6,331	6,435	+104	101.6%
賃借料 Rent expenses	3,195	3,454	+259	108.1%
社外役務費 External service fee	1,611	1,522	△88	94.5%
減価償却費 Depreciation	623	433	△189	69.5%
荷造運送費 Packing and transportation expenses	1,235	1,361	+126	110.2%
その他 Other expenses	4,201	4,393	+192	104.6%
販売管理費合計 SG&A	17,198	17,601	+403	102.3%
営業利益 Operating Income	1,621	1,391	△229	85.8%

2013年3月期 決算概要

■ 財務状態 Consolidated Balance Sheets

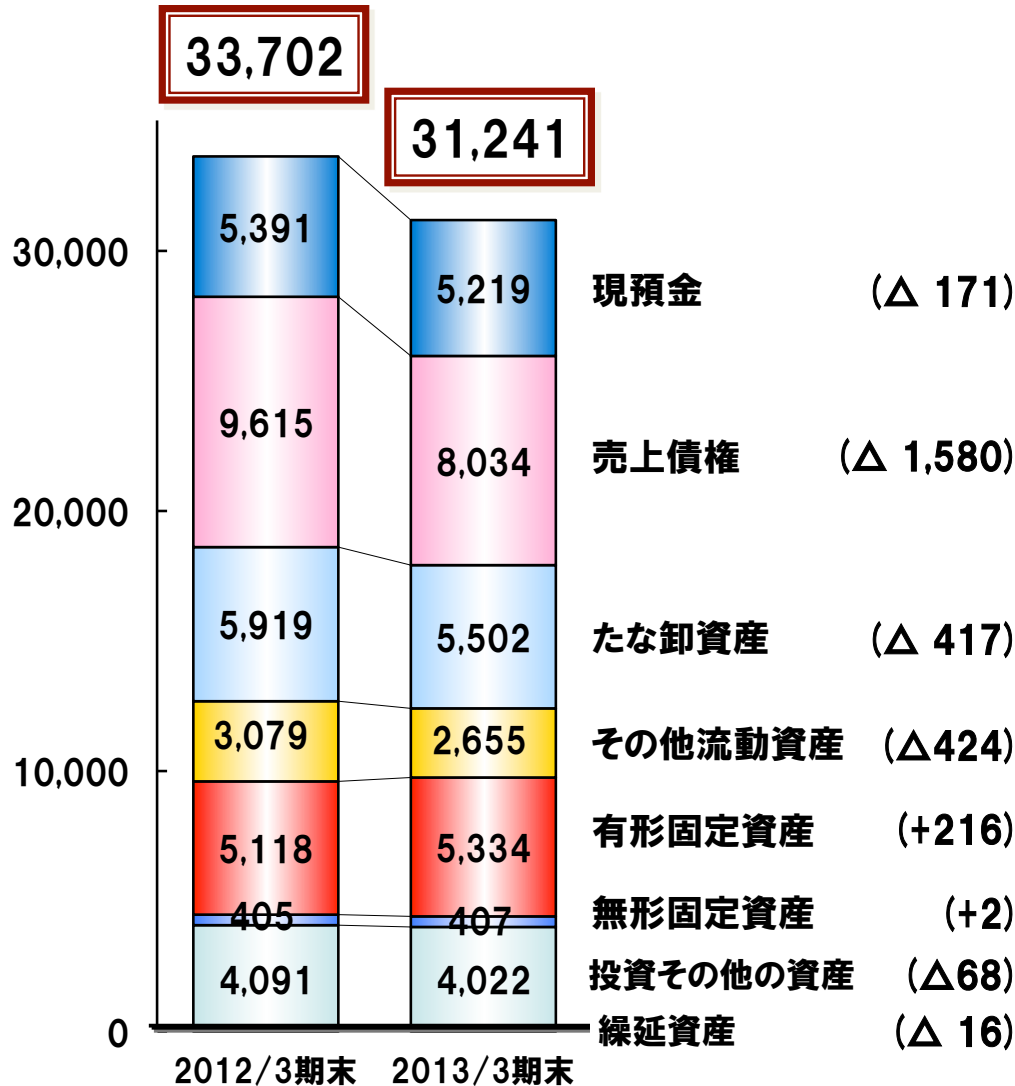
対 前年度末
Compared with March 31, 2012

単位:百万円 Million yen	12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
	総資産 Assets	33,702	31,241	△2,461
自己資本 Shareholders' Equity	13,113	13,857	+743	105.7%
自己資本比率 Equity Ratio (%)	38.9	44.4		114.0%
有利子負債残高 Interest Bearing Debt	4,392	3,626	△765	82.6%
D/Eレシオ(倍) Debt/Equity Ratio (times)	0.31	0.25		79.7%

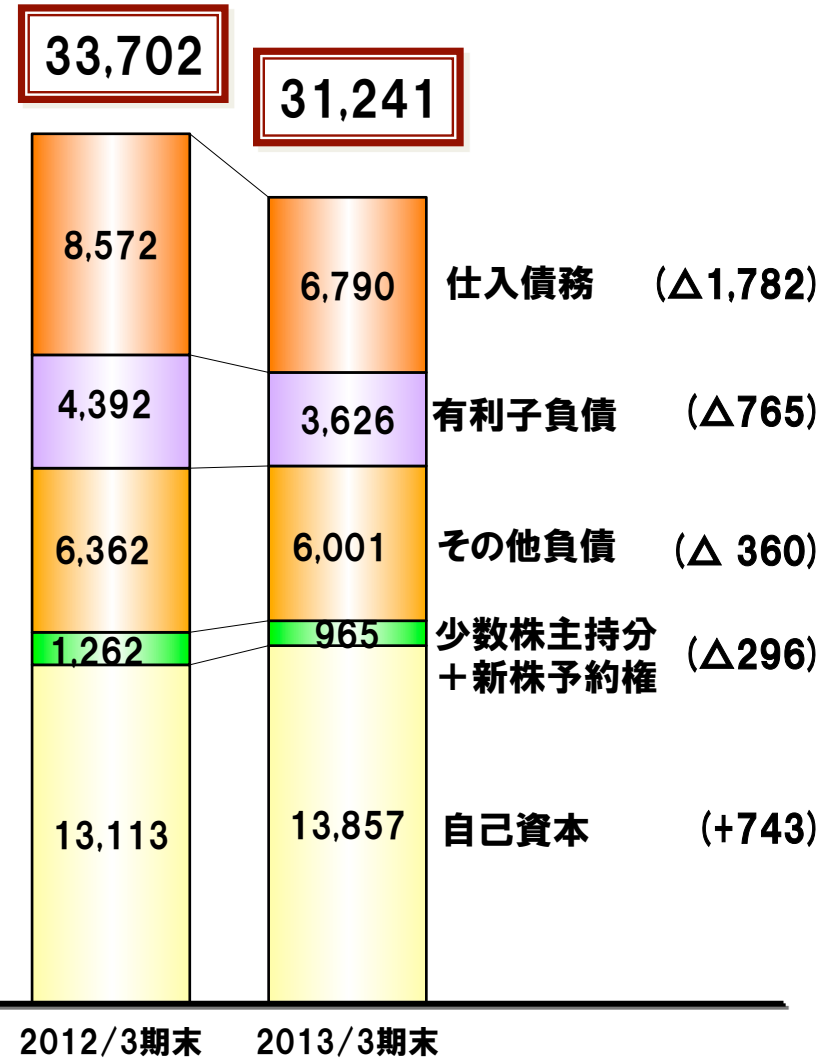
貸借対照表

(単位:百万円 million yen)

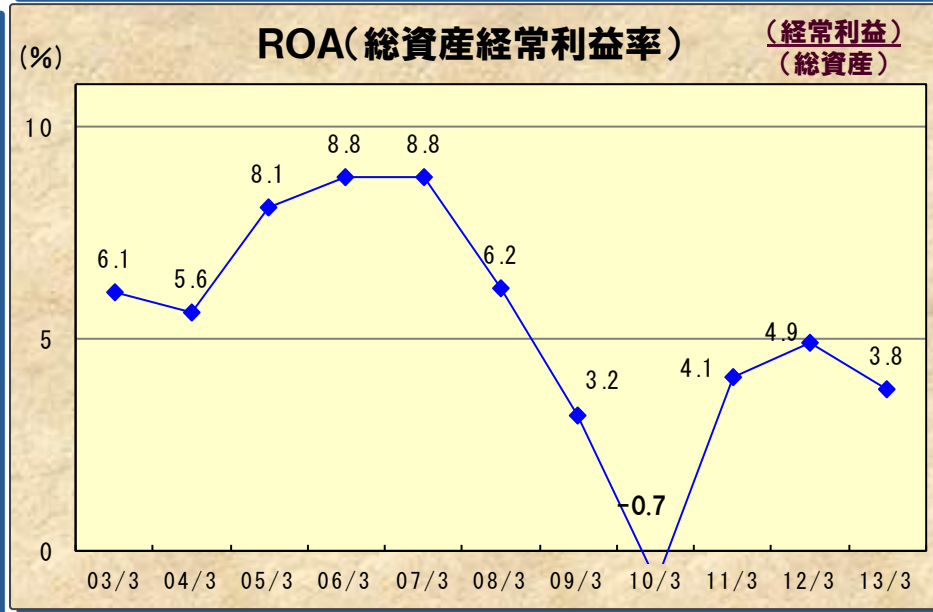
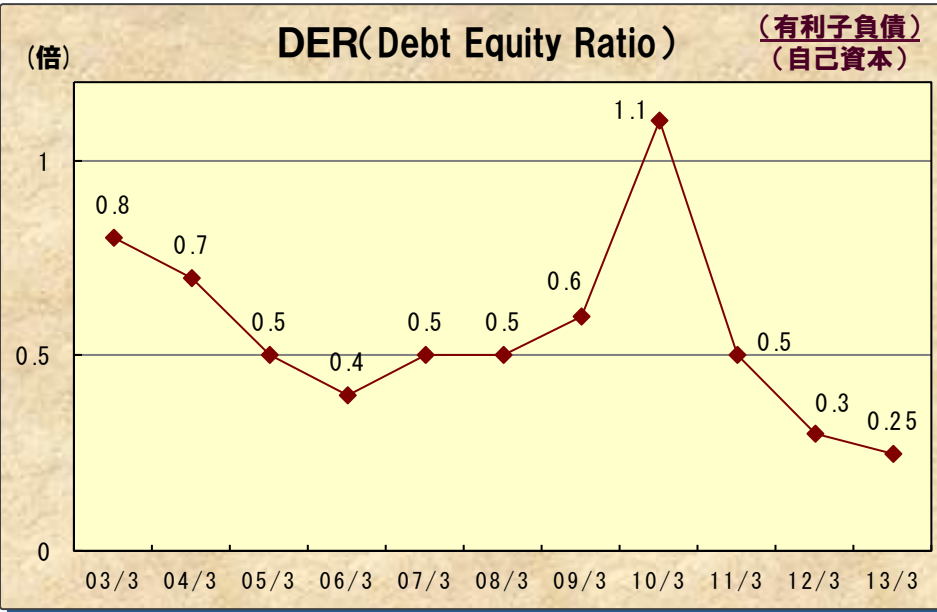
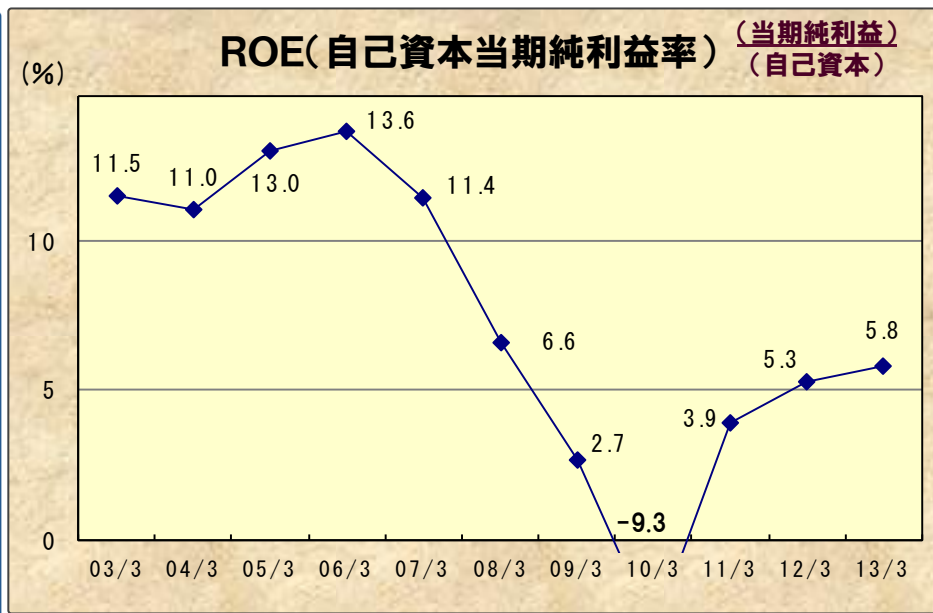
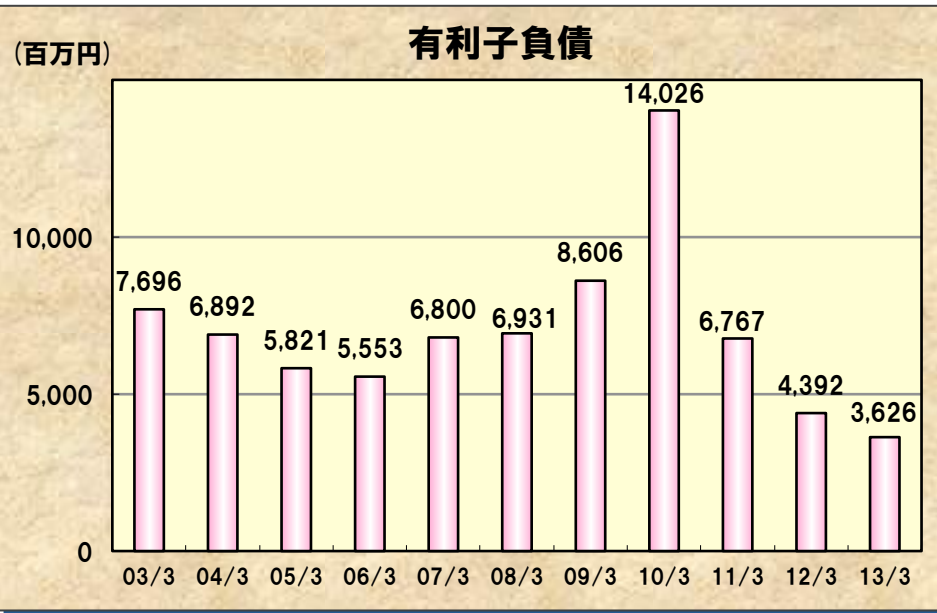
資産の部 Assets



負債・純資産の部 Liabilities and net assets



各種指標の推移



■ 連結キャッシュ・フロー概要 *Consolidated Summary of Cash Flow*

対 前期
Compared to the previous period

単位: 百万円 Million yen	12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
	営業キャッシュ・フロー Net Cash Flow from Operating Activities	1,839	2,102	+263
投資キャッシュ・フロー Net Cash Flow from Investing Activities	△73	△1,196	△1,122	-
財務キャッシュ・フロー Net Cash Flow from Financing Activities	△2,358	△1,144	+1,213	-
フリーキャッシュフロー Free Cash Flow	1,765	905	△859	51.3%

セグメント別の概況

Performance per Operating Segment

2013年3月期 決算概要～セグメント概況～

セグメント別実績 *Results per Segment*

対 前期
Compared to the previous period

売上高 Net Sales

単位:百万円 Million yen

	12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
航空関連 Aviation-Related	20,260	17,318	△2,942	85.5%
メディア・ライフサービス Media Life Service	10,480	10,790	+309	103.0%
リテール Retail	41,798	44,499	+2,700	106.5%
フーズ・ビバレッジ Food & Beverage	17,063	14,081	△2,982	82.5%
全社及び消去 Eliminations	△520	△752	△231	
合計(連結) Total	89,082	85,937	△3,145	96.5%

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

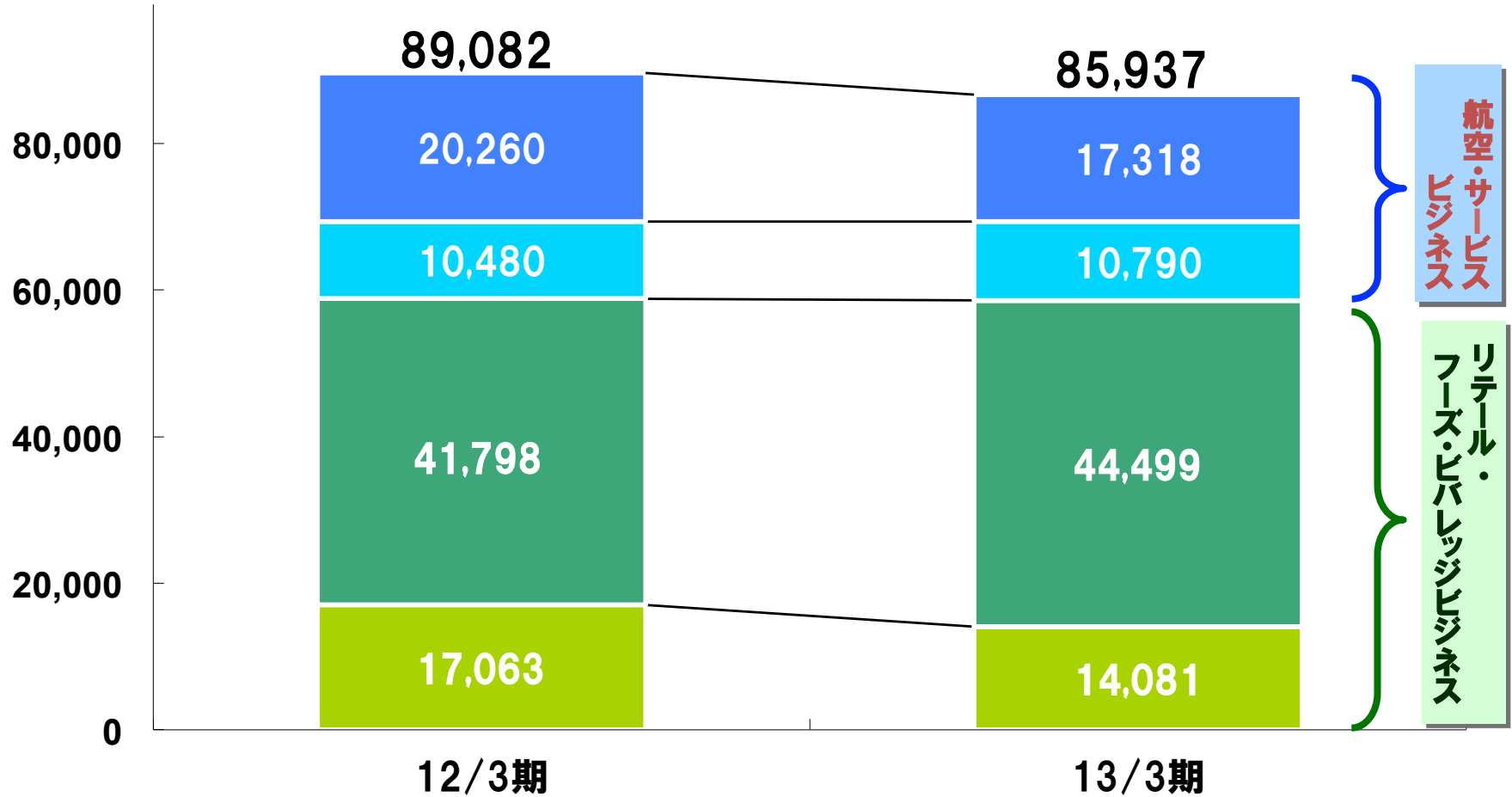
2013年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別 売上高

対 前期
Compared to the previous period

単位:百万円
Million yen

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額)



■ 航空関連
 ■ メディア・ライフサービス
 ■ リテール
 ■ フーズ・ビバレッジ

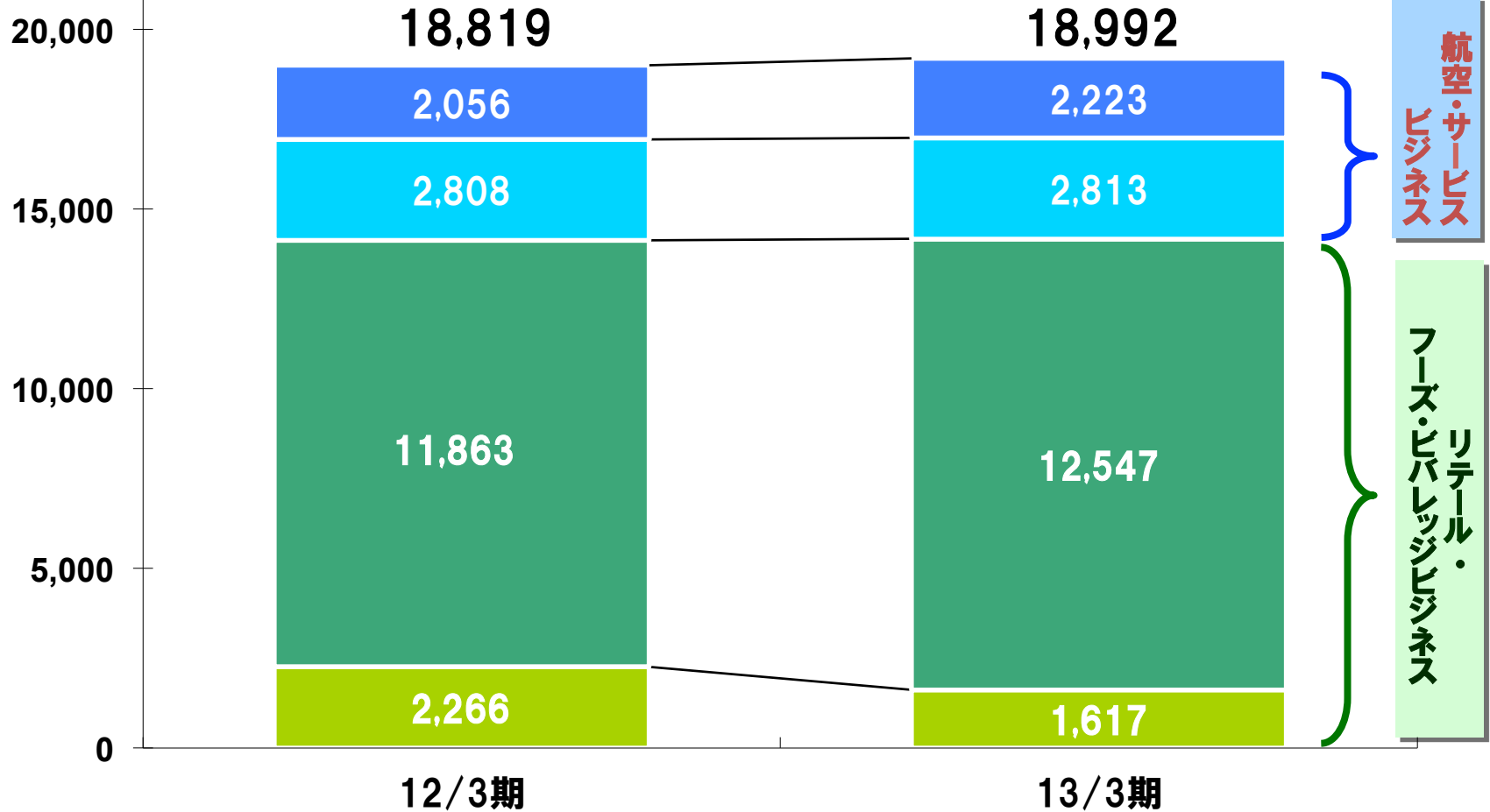
2013年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別 売上総利益

対 前期
Compared to the previous period

単位：百万円
Million yen

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額)



■ 航空関連
 ■ メディア・ライフサービス
 ■ リテール
 ■ フーズ・ビバレッジ

2013年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別業績(航空・サービスビジネス)

対 前期
Compared to the previous period

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

単位:百万円 Million yen, %

		12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
航空・サービス ビジネス合計	売上高	30,741	28,108	△2,632	91.4
	営業利益	1,954	2,026	+72	103.7
《セグメント別の内訳》					
航空関連 事業	売上高	20,260	17,318	△2,942	85.5
	営業利益	775	963	+188	124.2
メディア・ ライフサービス事業	売上高	10,480	10,790	+309	103.0
	営業利益	1,178	1,062	△116	90.2

*保険代理店BPO (Business Process Outsourcing) 業務:個人向け保険業務の一環である顧客サービス業務(契約手続きやコールセンター業務等)の一部を受託する事業

Remark

[航空関連事業]

プラス要因

- ・空港特殊車両の販売の取扱増加
- ・第2四半期における海外連結子会社のたな卸資産販売

マイナス要因

- ・航空機部品・退役航空機取扱減少

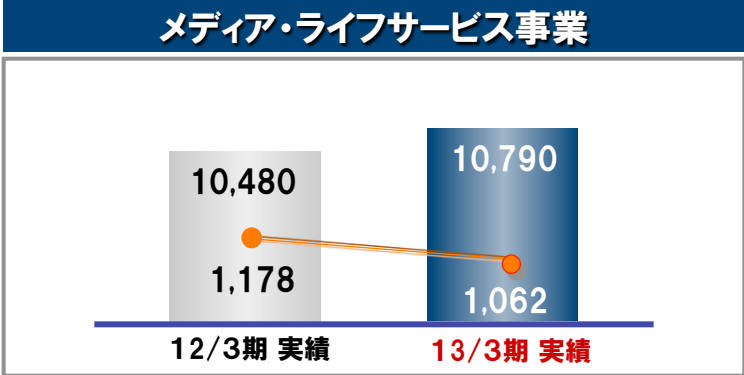
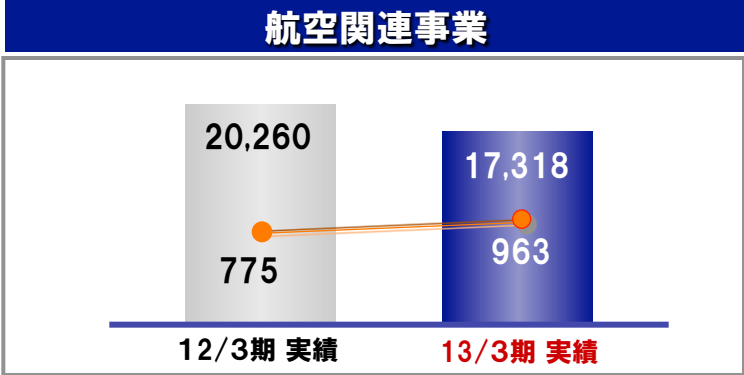
[メディア・ライフサービス事業]

プラス要因

- ・保険代理店BPO業務拡大
- ・用紙販売の取扱増加
- ・不動産関連の開発分譲業務拡大

マイナス要因

- ・印刷物などの販売不振



2013年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別業績(リテール・フーズ・ビバレッジビジネス)

対 前期
Compared to the previous period

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

単位:百万円 Million yen, %

	12年3月期 March 2012	13年3月期 March 2013	前期差	前期比
--	----------------------	----------------------	-----	-----

Remark

**リテール・FB
ビジネス合計**

売上高	58,862	58,581	△281	99.5
営業利益	1,690	1,261	△428	74.6

[リテール事業]
プラス要因
 ・空港店舗関連が旅客需要回復などにより引き続き好調
 ・ブランド・免税関連の免税店向け卸売順調
 ・通信販売関連におけるダイレクトメール・インターネットサイトでの販売伸長
マイナス要因
 ・贈答用食品関連の利益減

《セグメント別の内訳》

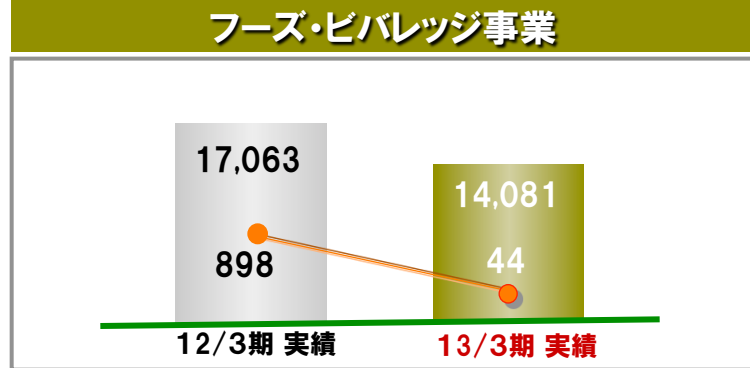
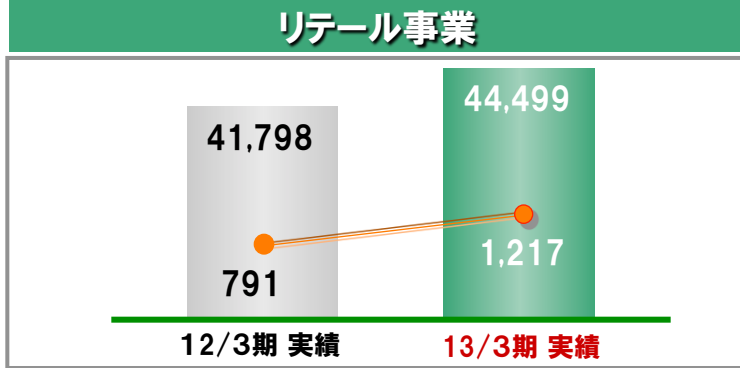
**リテール
事業**

売上高	41,798	44,499	+2,700	106.5
営業利益	791	1,217	+425	153.7

[フーズ・ビバレッジ事業]
プラス要因
 ・農産関連の西洋野菜の販売順調
 ・ワイン関連の高額ワイン需要回復による業務用卸売順調
マイナス要因
 ・水産関連の原料高および市況低迷などにより低調
 ・連結子会社の初年度運営費用影響

**フーズ・ビバレッジ
事業**

売上高	17,063	14,081	△2,982	82.5
営業利益	898	44	△854	4.9



III. 中期経営計画「Innovate 2014」の 進捗と、2014年3月期連結業績 予想について

中期経営計画の全体像(概観)

FY2012-2014 JALUXグループ中期経営計画 「Innovate 2014」

次代に向けた成長軌道の確保

中期最終年度目標：連結売上高1,200億円、連結経常利益30億円

**新たなコアの
創出**

積極的な事業開発

事業の拡充

既存事業の深耕・
拡幅・新陳代謝

構造の強化

改善した収益力の
更なる向上

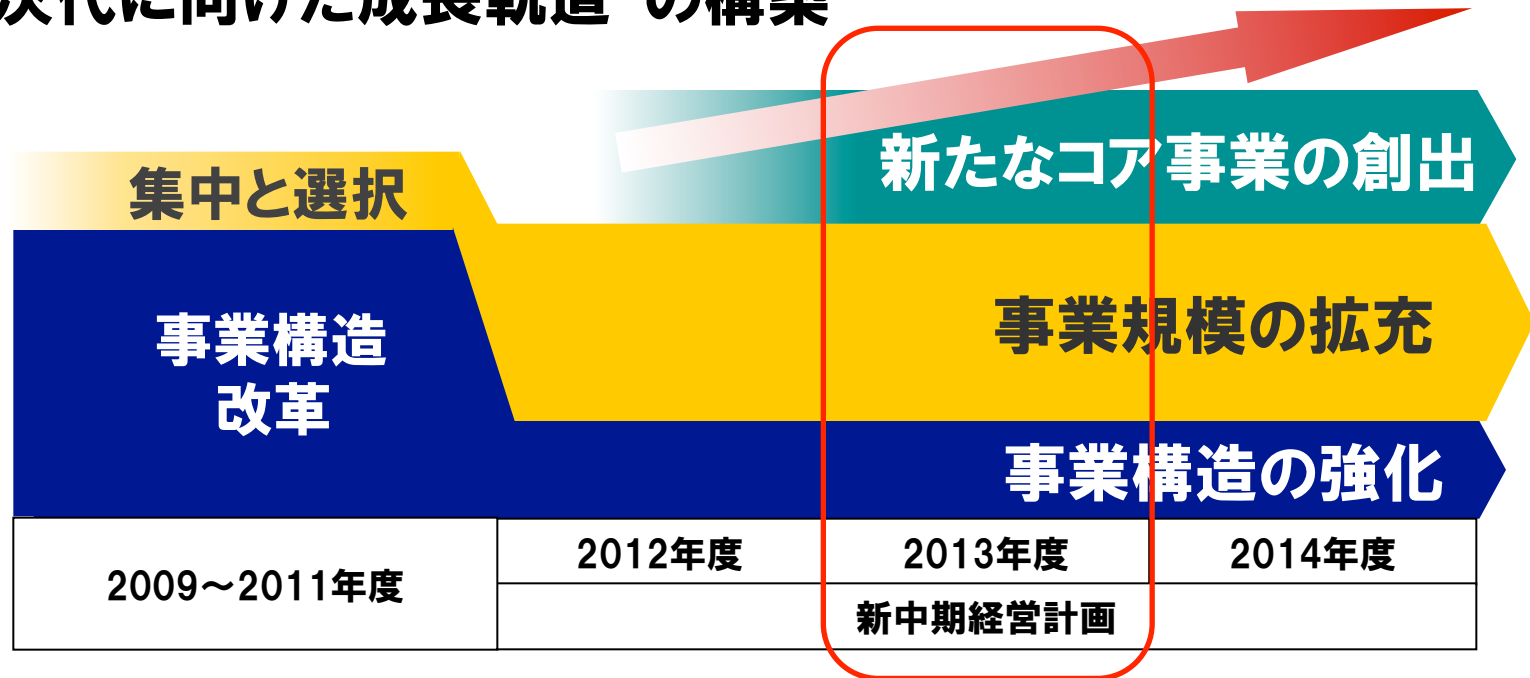
「航空」・「空港」・「食品」およびそれらに派生するドメインでの安定性強化

最も重要な資産たる
「人材」の育成と活用

積極的・主体的な
企業風土の醸成

成長軌道の確保イメージ

■ “次代に向けた成長軌道”の構築

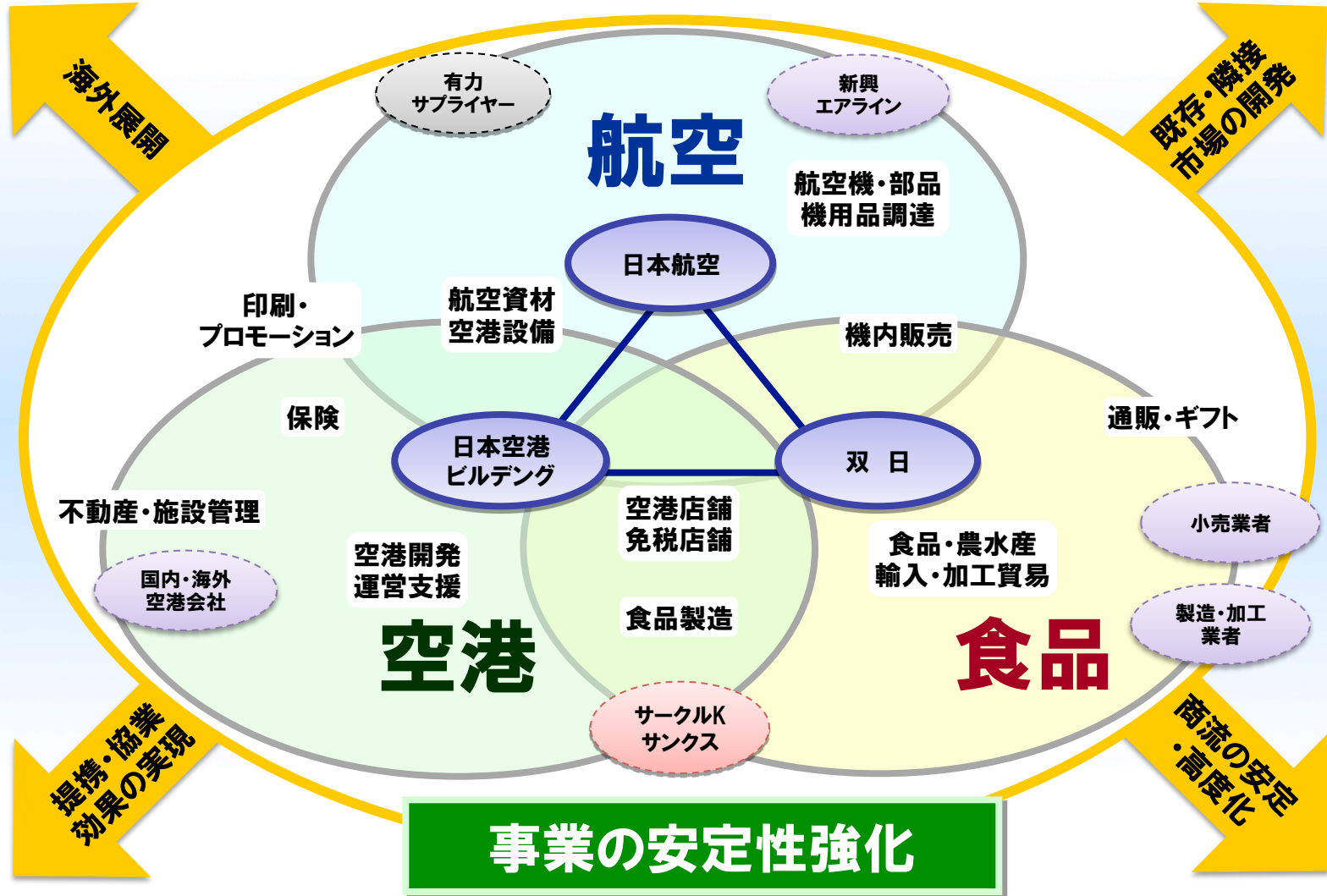


■ “新たなコア事業の創出”の原資

投資余力として持っている**有利子負債による30億円の投資枠**を活用して、「航空」「空港」「食品」とそれらの派生ドメインでの新規開発を積極的に推進していく
 ⇒ 将来の事業の安定性構築につながるバランスのよいポートフォリオの構築に努める

中核事業領域

「航空」「空港」「食品」およびそれらに融合・派生するドメインにおいて、安定的な利益成長を図る



中期経営計画の進捗

新たなコアの創出
(積極的な事業開発)

中核事業領域(ドメイン):「航空」「空港」「食品」における事業展開加速
既存事業のさらなる深耕と積極的な投資や提携・協業推進

【主な取組み】

- 航空機パーツアウト事業への参画、SPC活用による航空機登録業務、FAA推奨認証取得
- 空港運営参画
- 空港リテール事業における拠点拡充・販売チャネル増強
サークルKサンクス社との連携
- 日本空港ビルデング社との提携による事業開発・商品開発の実現
→日本エアポートデリカ(株)開業 食料品製造業
→高齢者向け賃貸住宅事業開始(2013年3月15日「ソルシアス佐倉」運営開始)
- 農産事業における戦略的展開(M&A)
- 西日本支社(事業本部)、ヤンゴン駐在員事務所設置 地域戦略推進
etc

事業の拡充
(既存事業の深耕・拡
幅・新陳代謝)

事業構造の強化
(収益力の
さらなる向上)

【取組み】

- 組織改定:意思決定や業務執行の迅速化へ
- 4事業本部(航空・サービス、マーケティング、フーズ・ビバレッジ、西日本)
および管理本部体制構築:2013年4月～

骨子

進捗度(イメージ)





高度な事業ナレッジ・ノウハウを活かし新たなビジネスモデルを展開

JALUX 航空関連事業

- 米州マーケットへの進出
- 調達能力を活かした新規分野への進出

企画提案力の強化

新規マーケットの開発

2013年5月
品質マネジメントシステム
ISO9001 & AS9120 認証取得

2012年12月
ASA-100認証取得
米国法人JALUX AMERICAS, Inc.

FAA推奨

米州でのパーツアウト事業

航空機のライフサイクルをトータルマネジメント

中古航空機や部品取引で培った知識と経験、
取引先との連携により米州マーケットで
新たな事業を展開しています。
(2012年度実績：ボーイング757-200型 1機)

SPC活用による航空機登録業務

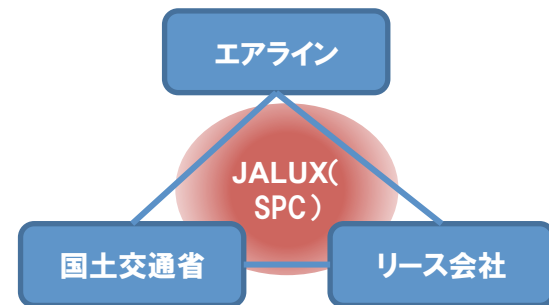
高度な事業ナレッジによるビジネスモデル構築

専門性が求められる航空機取引の実績から、優れた信頼
性と効率性を持って、外国資本からのリース航空機の本邦
導入時に不可欠な機能を果たしています。
(2012年度末時点のSPC取扱い機数：17機)



【その他の取組み】

- 新型航空エンジン・産業用ガスタービン部品の調達力強化
- 世界的な運航乗員養成需要への対応と事業化に向けた取組み



「空港」ドメインにおける事業活動

開発途上国をターゲットとした空港ターミナルや空港内施設の運営へ

空港を基点とした“リテールバリューチェーン”の強化

ASEAN地域 空港運営関連事業へのアプローチ

- ラオス首都空港運営(オペレーション)実績を活かし近隣諸国での事業拡大を推進
- 空港地上機材の調達力の活用



- 国内外の空港経営に参画
- 空港運営周辺事業の拡充

- 空港店舗数(拠点)の拡大:
24空港92店舗(2012年9月)



25空港93店舗(2013年4月)
※BLUE SKY 84店舗/JAL-DFS 9店舗
以後、2空港拠点拡大予定



- アライアンスの深化:
日本空港ビルデング社および
サークルKサンクス社との
さらなる事業開発・商品開発

- バリューチェーンの充実:

商品企画・原料調達・製造・卸、また他の販売チャネルへの
展開に、他社アライアンスとグループ総合力で取り組む



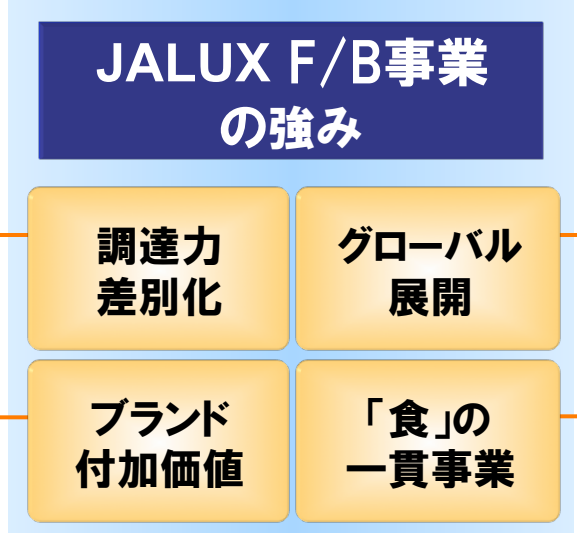
空港店舗事業を基軸に拡充

「食品」ドメインにおける事業活動(1)

「食の安心・安全・品質」の追求とグローバル展開の推進

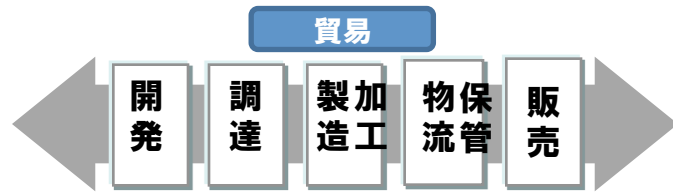
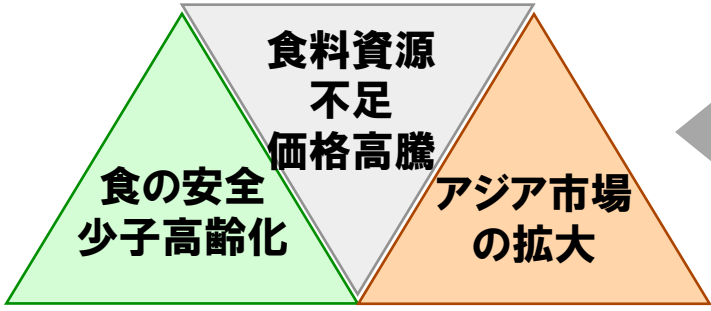
海外での**原材料調達力**を武器に、独自性のある**新規商材開発**と**加工バリエーション**により、商品の差別化を推進。

品質管理を徹底し、「食の安心・安全」「食と健康」をテーマに、**信頼のブランド**を確立。



競争力強化のため、ASEANでの**加工拠点確保**や**海外販路の開拓**を推進。日本食の輸出・ブランドの進出を支援。

安定的な需要確保、収益の最大化を目指し、アライアンス等を活用した**一貫事業(サプライチェーン)**の強化。



サプライチェーン構築
→ **競争優位性**の確保

「食品」ドメインにおける事業活動(2)

(株)アグリ・サンの営業権の譲受および同社グループ 海外子会社2社の全株式取得による子会社化

(平成25年5月22日発表)



■ 安定供給・高品質の維持 → **競争優位性の確保**
 生産拠点まで踏み込んだ一貫したサプライチェーン
 の構築、トレーサビリティの確立が実現

農産事業においてはASEAN地域を
 食品の供給拠点として位置づける



ヤンゴン駐在員事務所
2013年2月設置

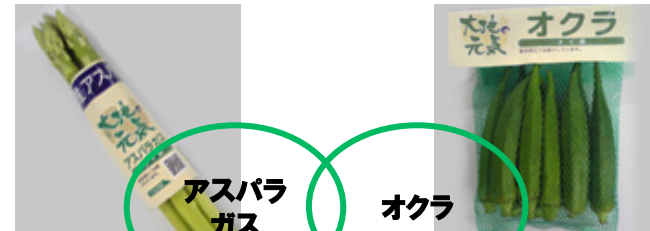
タイにおけるアスパラガス・
オクラ等の仕入・加工拠点

Taniyama Siam Co., Ltd



(株)アグリ・サン
 設立: 2009年1月
 資本金: 5百万円
 売上高: 約15億円
 (2013年3月期)

(株)アグリ・サンの取扱品



3つの主力商材に

パプリカ



当社農産事業の取扱品

■ 商品ポートフォリオの構築 → **収益力強化**
 主力商品: パプリカに、アスパラガス・オクラを
 第2・第3の柱とし取扱商材拡充、互いの販売
 チャンネル活用によるシナジーを追求

地域戦略の進捗(国内・海外)

新規マーケットの開拓と、調達・加工機能のグローバル化を加速

事業運営の洗練

- ・グループ内連携の強化
- ・各拠点の機能再構築の推進

新たなコア事業の構築

- ・各地域における事業シーズの掘り起し
- ・事業開発のスピードと確度の向上

九州営業所

本社

西日本事業本部
(西日本支社)

2012年7月 西日本支社設置
13年2月 支社内に九州営業所
を設置

欧州事務所

JALUX SHANGHAI Co., Ltd.

JALUX AMERICAS, Inc.

JALUX HONG KONG Co., Ltd.

ヤンゴン駐在員事務所
2013年3月設置

JALUX ASIA Ltd.

海外戦略重点エリア ASIA
最重点エリア ASEAN

重点エリアでのさらなる事業の安定化と拡大を図る。

2014年3月期 連結業績予想 (1)

連結業績予想 *Outlook for Year Ending March 2014*

中期計画比
Mid-term

(対 当初計画比)

単位:百万円 Million yen

	中期計画 14年3月期	14年3月期 予想 March 2014 (E)	差額	計画比
売上高 Net Sales	106,000	94,000	△ 12,000	88.7%
営業利益 Operating Income	2,600	2,000	△ 600	76.9%
経常利益 Ordinary Income	2,400	2,000	△ 400	83.3%
当期純利益 Net Income	-	1,000	-	-
1株当たり当期純利益[EPS](円)	-	79.17	-	-

2014年3月期 連結業績予想 (2)

連結業績予想

Outlook for Year Ending March 2014

当期予想
March 2014 (E)

(対 前年実績)

単位:百万円 Million yen

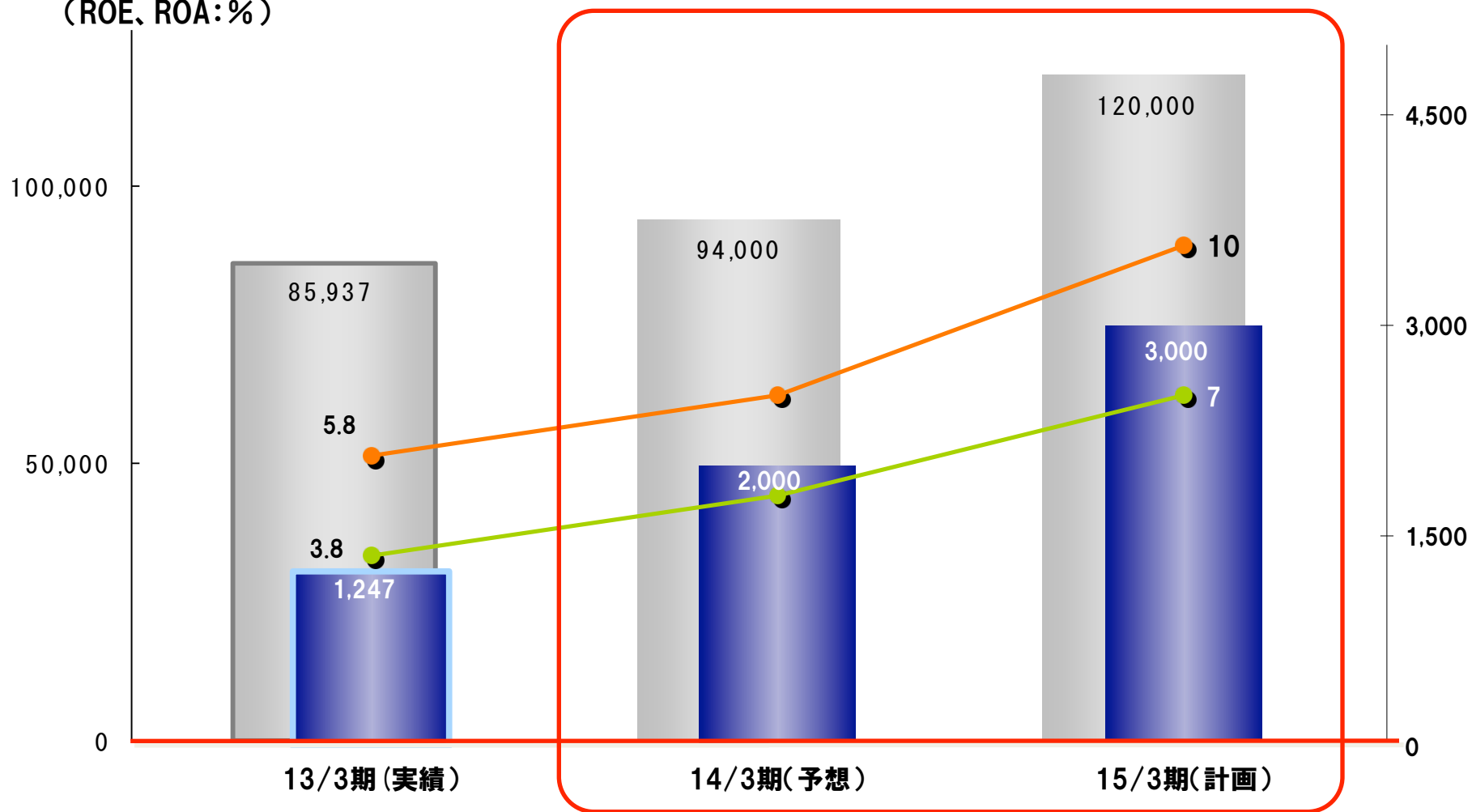
	13年3月期 実績 March 2013	14年3月期 予想 March 2014 (E)	前期差	前期比
売上高 Net Sales	85,937	94,000	+8,063	109.4%
営業利益 Operating Income	1,391	2,000	+609	143.7%
経常利益 Ordinary Income	1,247	2,000	+753	160.4%
当期純利益 Net Income	779	1,000	+221	128.2%
1株当たり当期純利益[EPS](円)	61.70	79.17	+17.47	128.3%

JALUXグループ 通期業績の見通し - 全社連結 -

中期
Mid-term

売上高、経常利益

(ROE、ROA:%)



■ 売上高 [左軸]

■ 経常利益 [右軸]

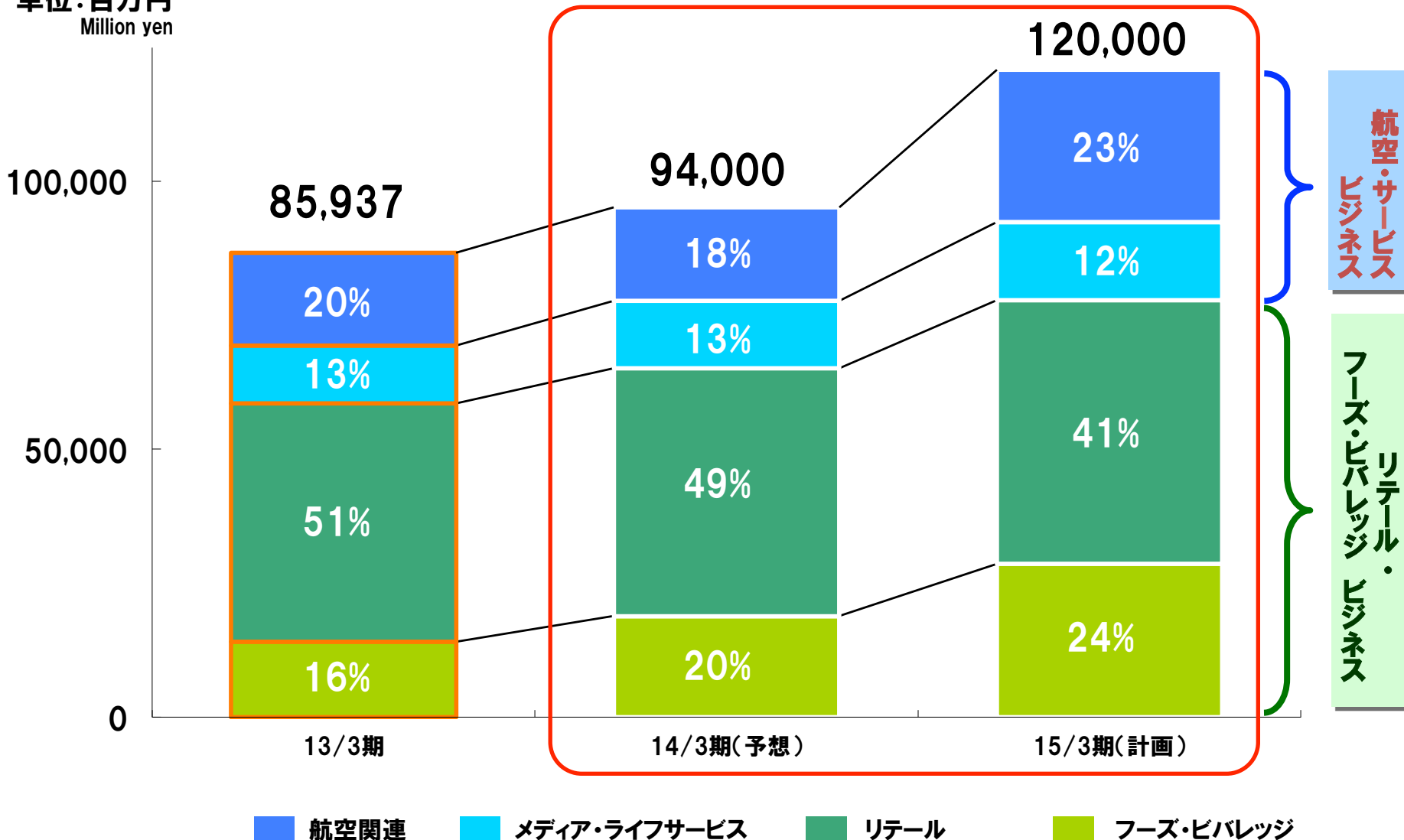
● ROE (自己資本当期純利益率)

● ROA (総資産経常利益率)

セグメント別 売上高

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前比率)

単位:百万円
Million yen



会社概要 (2013年3月31日現在)

●=連結子会社 Consolidated subsidiary

	商号 Trade name	株式会社JALUX(ジャルックス)【英文名 JALUX Inc.】	
	証券コード Stock code	2729(東証1部)	TSE 1 st
	設立 Established	1962年(昭和37年)3月28日	March 28, 1962
	資本金 Capitalization	25億5,855万円	¥ 2,558,550,000
	事業年度 Fiscal year	毎年4月1日から翌年3月31日まで	April 1 to March 31
	従業員数 Number of employees	1,650名(連結子会社 1,215名を含む)	(Including 1,215 consolidated subsidiaries)
	国内空港店 Domestic airport shops	新千歳、羽田、成田、関西、福岡など25空港93店舗 (BLUE SKY 84店舗、JAL-DFS 9店舗) 93 shops in 25 airports (84“BLUE SKY” Shops and 9 “JAL-DFS” Shops) ※2013年4月現在	
	国内関連企業 Domestic affiliates	<ul style="list-style-type: none"> ● (株)JALUXエアポート(空港店舗運營業務) JALUX Airport Inc. (Airport shop management business) ● (株)JAL-DFS(免税品販売) JAL-DFS Co., Ltd. (Duty-free sales) ● (株)JALUX保険サービス(保険事業) JALUX Insurance and Service Inc. (Insurance business) ● (株)主婦の友ダイレクト(通販事業) Shufunotomo Direct Co., Ltd. (Mail-order business) ● (株)JALUXトラスト(不動産事業) JALUX Trust Inc. (Real Estate management business) ● 日本エアポートデリカ(株)(食料品製造業) Japan Airport Delica Inc. (Food Manufacturer) 	
	海外関連企業 Overseas affiliates	<ul style="list-style-type: none"> ● JALUX AMERICAS, Inc.(ロサンゼルス) (Los Angeles) ● JALUX ASIA Ltd.(バンコク) (Bangkok) ● JALUX HONG KONG Co., Ltd.(香港) (Hong Kong) ● JALUX SHANGHAI Co., Ltd.(上海) (Shanghai) 	